

## 大躍進の中巨摩総合体育大会～敷島中魂を発揮する～

今振り返っても本当に素晴らしい総体だった  
『やればできる』と改めてみんなが教えてくれた  
総体を終えた今、みんなの心の中には何が残っているだろうか？

なかなか思い通りにいかないことも多いけれど  
苦勞して手に入れるものにこそ、大きな喜びや価値があり、  
一人で進む十歩より、十人で進む一歩のほうが素晴らしい

みんなで成し遂げた素晴らしい結果とともに、  
今みんなのなかに残っているものや部活動を通して学んだことを、  
これからも大切にしていこう

くじけそうなとき、弱気になるときは誰にでもある  
でも、それは成長するためのチャンス 小さな目標をつくり、  
ひとつひとつクリアしていこう  
それを乗り越えたとき、必ず強くなった自分がいるはず  
自分の可能性を信じ、前進していこう

『秘めたる力 限りなし』

6月13日(火)、15日(木)に中巨摩総合体育大会が、陸上の総体は22日(木)に実施されました。3年生にとっては、3年間の部活動の集大成となる最後の支部大会が行われました。

13日、15日は厳しい暑さの中、22日は朝からの降雨のなか、多くの部や個人が激戦を繰り広げていました。今年度から多くの競技で県総合体育大会への出場はオープン参加となっていますが、大会運営上不可能な競技については、この中巨摩総体で勝ち抜かないと県大会へ出場することができない部もあります。当日は、3年生を中心によく頑張り、それぞれ大きな成果がありました。

激励会のときにも話をしましたが、試合で勝つことを目標に、これまでみなさんは頑張ってきました。目標があるからこそ、辛い練習を乗り越えるエネルギーもわいてきます。「絶対に勝ちたい」と思っている同士がぶつかりあうから、そこにはドラマが生まれ、互いに磨かれ、成長できます。部活動には「目標」と「目的」があります。勝つことは目標です。そして、その目標を目指す中で勝負を越え、大きな成長を遂げることが目的です。仲間の大切さ、努力を重ねることの尊さ、あきらめない気持ちなど、人生で必要な多くのことを学ぶことができます。この総体を通して、みなさんひとりひとりがさらに大きく成長できたと思います。今年度は昨年度と同様に、総合体育大会(一部競技を除き)についても、保護者の方々が参観でき、応援することができるようになりました。保護者の方々の応援もきっと子どもたちの力となったことでしょう。熱心な参観、または応援をありがとうございました。必死に頑張る3年生の姿が、きっと1、2年生を成長させてくれるものと思います。



| 部活動      | 男女 | カテゴリー    | 結果①  | 結果②  | 結果③                          |
|----------|----|----------|--|--|------------------------------|
| アーチェリー   | 男子 | 中巨摩総体個人戦 | 30mRd 1位 藤原優哉<br>30mRd 2位 雨宮比呂<br>30mRd 3位 飯野凌磨  | 30・18mRd 1位 小田切煌佑<br>30・18mRd 2位 中込樹<br>30・18mRd 3位 斉藤遼太             |                              |
| アーチェリー   | 女子 | 中巨摩総体個人戦 | 30mRd 1位 丸山歩夏<br>30mRd 2位 小澤侖衣奈<br>30mRd 3位 湯浅ゆうは  | 30・18mRd 1位 櫻井奏心<br>30・18mRd 2位 小田切彩楽<br>30・18mRd 3位 今村りお            |                              |
| 柔道       | 男子 | 中巨摩総体    | 団体戦<br>● 対 双葉中 2-3<br>○ 対 八田中 3-0  | 個人戦<br>伊藤勇武 1位<br>窪田亜蓮 3位  | 3位 県大会出場                     |
|          | 女子 | 中巨摩総体    | 団体戦<br>△ 対 竜王中 1-1<br>● 対 白根巨摩中 0-2  | 個人戦<br>高橋優奈 2位<br>内藤結乃 1位<br>小林爽莉 2位                                 | 県大会出場                        |
| バスケットボール | 男子 | 中巨摩総体    | ● 対 押原中 51-55  | 順位戦 ○ 対 玉穂中 66-54<br>順位戦 ○ 対 甲西中 81-24                               | 5位 県大会出場                     |
| バスケットボール | 女子 | 中巨摩総体    | ○ 対 押原中 161-2  | 準決勝 ○ 対 田富中 121-20<br>決勝 ○ 対 櫛形中 91-35                               | 優勝 県大会出場                     |
| 野球       |    | 中巨摩総体    | 1回戦<br>● 対 玉幡中 1-5   |  |                              |
| サッカー     |    | 中巨摩総体    | 1回戦<br>● 対 玉幡中 0-0<br>PK1-3  | 順位決定戦<br>○ 対 八田・櫛形 1-1 PK5-4<br>● 対 田富中 0-3<br>● 対 玉穂中 0-5           | 8位 県大会出場                     |
| バレーボール   | 女子 | 中巨摩総体    | 予選リーグ<br>○ 対 双葉中 2-0<br>● 対 玉穂中 0-2  | 順位決定戦<br>● 対 竜王中 0-2<br>○ 対 白根巨摩中 2-0                                | 7位 県大会出場                     |
| バレーボール   | 男子 | 中巨摩総体    | 予選リーグ<br>● 対 日本航空中 0-2<br>○ 対 田富中 2-1  | 準決勝 ○ 対 押原中 2-0<br>決勝 ● 対 日本航空中 0-2                                  | 2位 県大会出場                     |
| ソフトテニス   | 男子 | 中巨摩総体    | 団体戦<br>Aチーム<br>● 対 田富中 0-3<br>○ 対 玉幡中 2-0<br>○ 対 竜北中 2-1<br>BCチーム<br>○ 対 櫛形B 3-0<br>○ 対 双葉C 2-1<br>● 対 田富B 1-2               | 個人戦<br>佐々木莉玖・長田昊樹 ベスト8<br>遠藤新大・望月圭哉 ベスト16<br>小澤直央・白川遼 ベスト16<br>県大会出場 | Aチーム 8位<br>県大会出場<br>BCチーム 3位 |
| ソフトテニス   | 女子 | 中巨摩総体    | 団体戦<br>Aチーム<br>○ 対 櫛形中 3-0<br>● 対 玉穂中 1-2<br>○ 対 双葉中 3-0<br>○ 対 玉幡中 2-0<br>Bチーム<br>○ 対 甲西中 3-0<br>○ 対 竜北中 2-1<br>● 対 田富中 1-2 | 個人戦<br>藤本ひまり・友野楓莉 3位<br>渡辺心菜・窪田一葉 ベスト8<br>県大会出場                      | Aチーム 5位<br>県大会出場<br>BCチーム 3位 |
| 剣道       | 男子 | 中巨摩総体    | 団体戦<br>○ 対 櫛形中 2-1<br>● 対 竜北中 0-2<br>○ 対 双葉中 4-0<br>● 対 玉穂中 0-5  |  | リーグ3位<br>県大会出場               |
| 剣道       | 女子 | 中巨摩総体    | 団体戦<br>○ 対 竜王中 3-0<br>● 対 玉穂中 1-4<br>○ 対 櫛形中 5-0<br>○ 対 若草中 5-0  | 個人戦<br>坂本 真彩 ベスト8  | 3位 県大会出場                     |

## 『行動の美しさ』～人を大切にする力～

先週、学校に丁寧なお礼の電話をいただきました。お電話をくださった方は、小学校3年生の女の子をもつお母さんからでした。小学校3年生の女の子は、いつも路線バスで小学校へ通学をしているそうです。6月22日（木）雨が一日中降っているなか、そのお母さんはバスで帰ってくるお子さんを、傘をもって停留所まで迎えに行ったそうです。しかし、お子さんがバスから降りてこないまま、バスは再び発車してしまったそうです。お母さんは慌てて学校へ電話をしたり、車で必死に探していたそうです。

1年5組の名取侑香さんは、この日16時30分頃家に着いたそうです。しかし、侑香さんの家の前で傘もささず、ランドセルを背負って、両手にたくさんの荷物をもって泣いている小学生の女の子を見つけ、声をかけました。理由を聞くと、バスのなかで、うっかり寝てしまい、降りるはずの停留所を過ぎてしまったのに気がつき、慌ててバスを降りたが、家がわからず困って泣いていたそうです。侑香さんは、カバンを家に置き、傘をさしてあげながら、その子の家まで送っていったそうです。距離にすると1kmちょっとになるでしょうか。雨の中、その子の家まで、声をかけ、励ましながら送っていったそうです。家につくと方々を探していた女の子のお母さんがもどってきました。母子とも安心して泣いていたそうです。侑香さんは二人からとても感謝されたそうです。その美しい行動力に感動し、そのお母さんが学校へ連絡をくれました。「困っている娘のために、雨の中、家まで送ってください本当にありがとうございました。敷島中学校の生徒さんは本当に素晴らしい生徒さんですね。そして素晴らしい教育をなさっていますね。」とおっしゃってくださいました。

『行動の美しさ』を感じました。「人を大切にする力」は、これからの社会を生きていくために必要な力です。これからも「行動の美しさ」や「人を大切にする力」を敷島生には大切にしていってほしいと強く思いました。